

一 般 質 問

ヘリポートの整備の充実を！

平川 敏 郎 議員

問 離島の久賀前島にあるヘリポートは、山頂にあり集落及漁港から患者の搬送に時間を要するので、漁港をヘリポート用地にできないか。



答 (町長) 漁港及び漁港施設用地は、補助事業であり漁業目的用途に制限されており、臨時ヘリポートとするなら漁業者の理解、協力が必要であり、消防防災ヘリ担当課に対し確認を行う。

問 災害、火災が発生した場合、緊急車輛の整備が必要であり、所管の久賀第6分団からも強い要望がでていいる。一刻も早い整備

をお願いしたい。

答 (町長) 急患が発生した場合、消防署が搬送経路を決定することで、また車輛免許や車検等の問題もあり、今後検討していく。

問 本町は自然に恵まれ、歴史的文化遺産、観光施設が点在し、充実した整備もされているが今後の観光振興について問う。

答 (町長) 見る観光から体験交流へとシフトしている傾向にある。体験型観光を指導していく。

問 グリーンスティ長浦は、年々利用増となっている。利用されていない敷地を、オートキャンプ場に再利用できないものかを問う。

答 (町長) 健康とスポーツで賑わいのゾーンとしてスポーツ団体の集客を図ることが適切である。

行政相談・要望・苦情等の対応は！

中村 美子 議員

問 町民からの相談、要望、苦情等21年度は何件あったか。あった場合の対処方法はどのようにしているのか。最近行政相談に行ったが、その結果の連絡がないとか又ことばで伝えに来たが何を言っているのか理解出来ないとの声。こんな事が積み積もって行政不信に繋がると思う。こんな事をなくするには、住民と行政の間の風通しをよくする事が大切と思う。その中にも対処できないことも沢山あると思うが、問題点は他人事と思わないで、我が事のよ



うに親切な対応をお願いする。

答 (町長) 町民からの相談・要望・苦情は21年度現在、1,407件となっている。これらについて文書又は口頭で要望者等には回答しており未対応のものはない。各総合支所がその橋渡し役を果たしており、自治会など複数の課にまたがっているものは政策企画課が窓口となって取りまとめている。回答が困難な、愚痴めいた相談もあるが職務に対する知識を高め、説明能力、言葉づかい、接客態度等の向上を計り、一人一人が相談員になって丁寧、親切な対応に心掛けていく。

